

## 新着図書ピックアップ

《小説、実用書など一般図書》

生存者ゼロ(安生正)、こちら弁天通りラッキーロード商店街(五十嵐貴久)、沈黙の町で(奥田英朗)、a b さんご(黒田夏子)、信長影絵(津本陽)、孤独な放火魔(夏樹静子)、娘が学校に行きません～親子で迷った198日間(野原広子)、アメリカは日本経済の復活を知っている(浜田宏一)、懐かしの北海道鉄道の旅～明治・大正・昭和期(矢島睿)

《児童書》

おさがら100ぴき(せべまさゆき)、びんぼうがみじゃ(荻田澄子・西村繁男)、ぼくんに、マツイヒデキ!? (広岡勲・飯野和好)、おばけのアッチとおしろのひみつ(角野栄子)、船で空飛ぶ妖怪クルーズ(田村信行)、はだしのゲン わたしの遺書(中沢啓治)

## おすすめの1冊

『エンジェルフライト  
国際霊柩送還士』

佐々 涼子著 集英社

異国で客死した遺体を家族の元へ送り届けるのが国際霊柩送還士の仕事。日本初の国際霊柩送還の専門会社で働く人々と遺族への取材を通し、人が人を弔うことの意味を見つめる。2012年第10回開高健ノンフィクション賞受賞。



## 催し

☆絵本読み聞かせ会	4月6日・13日・20日・ 5月4日(土)	午後2時～
☆えほんおはなし会	4月12日・26日・ 5月10日(金)	午前11時～
☆こども映画会	4月27日(土)	午後2時～
・『盲導犬クイールの一生』ほか・紙芝居		
☆「子どもの日」えいが会	5月5日(日) 午後2時～2時58分	
・『トムとジェリー』～お化け騒動～ほか全8話		

展 示	□ 4月28日(日)まで=最終日は正午まで
	● 河瀬陽子小品展
	□ 4月28日(日)まで=最終日は午後4時まで
	● P O O H 熊谷の模型作品(ガラスケース)
	□ 5月2日(木)から
● 和紙人形サークル作品展 (展示場及びガラスケース)	

## 4月の移動図書館車

日	曜日	運行地区	時間
3、17	水	中野記念病院	10:30～11:00
		西芦別共同浴場	14:45～15:05
		頼城消防分遣所	15:15～15:35
10、24	水	野花南小学校	14:15～14:30
		ケアハウスあしべつ	14:45～15:15
17	水	西芦別小学校	14:05～14:35
11、25	木	かざぐるま	13:10～13:35
		上芦別生活館	13:50～14:15
5、26	金	芦別小学校	10:05～10:20 14:30～15:00
		上芦別小学校	14:00～14:20 15:00～15:20
12、26	金	常磐小学校	10:15～10:35
		上芦別にしむら商店	14:30～14:50

## おもひで映画館

- 4月25日(木) 午後2時～3時27分  
『伊豆の踊子』1963年日本作品、カラー  
監督／西河克巳  
出演／吉永小百合、高橋英樹ほか
- 5月10日(金) 午後2時～3時52分  
『グランド・ホテル』1932年アメリカ作品、モノクロ、字幕スーパー  
監督／エドモンド・グールディング  
出演／グレタ・ガルボほか

会員を募集しています

## 『野のなななのか』製作委員会



本格的な撮影開始を前に準備が進められています

大林宣彦監督による芦別市を舞台にした映画『野のなななのか』の製作を支援する市民組織「野のなななのか製作委員会」がこのほど発足し、活動を始めています。

「なななのか」とは、四十九日のこと。太平洋戦争と北海道との関連性を背景に、登場人物の生と死、家族のあり方、ふるさととは、平和の真の意味は何かなど、大林監督ならではの手法で、全編芦別市内の美しい自然を撮影して物語が描かれます。

本格的な撮影は6月開始の予定ですが、既に昨年から下準備、調査が行われており、今年3月には製作スタッフが市内の関係者の方々と綿密な打ち合わせを行いました。

製作委員会では、古里芦別の映画づくりをお手伝いして下さる方を募集しています。詳しい内容はお問い合わせください。

○代表／宗方裕之さん ○お問い合わせ／委員会事務局 ☎23-1001